

AO 入試における各学部の求める学生像

●商学部は、自治自立の精神を涵養し、国際感覚豊かな人物を育成する同志社の精神に基づいて、商学に関連する知識を背景に、国際社会において良心を手腕にさまざまな問題を解決する人物の育成を目指しています。その目標を達成するために、自由な発想を持ち、高い語学力を備えながらもビジネスに興味関心を抱く学生の入学を期待します。

●文化情報学部は、文化と人間に関する捉えがたい現象に対し、文理の枠にとらわれない柔軟な発想により、データサイエンスの知見と、文化領域の幅広い知識に基づいて、科学的探究を行えるような人物を養成することを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

1. 人間をとりまくさまざまな文化現象に対する幅広い関心と探究心を持っている学生。
2. 文理の枠にとらわれることなく新しい価値を見つけようとするチャレンジ精神がある学生。
3. 共同作業を通して問題発見・問題解決に取り組む意欲がある学生。
4. バランスのとれた基礎学力と総合的な理解力を持っている学生。
5. 文化と人間に関わる知識を活用して社会に貢献したいと考える学生。

●生命医科学部は、工学と医学の融合をはかり、生命のキーワードを軸に、幅広い分野で活躍できる人物の養成を目指しています。その中で、医情報学科は、情報工学・電子工学と医学の融合領域の教育研究を行います。脳内情報処理の解明、電子・情報技術を駆使した生体情報計測、医用機器開発を柱として、研究開発を推進します。このような教育研究に強く興味を持つ受験生諸君の積極的な応募を期待します。本学科の教育研究に対応できる十分な学業成績を修めた受験生のみならず、何かに真剣に取り組むことで優れた業績を達成し、目標を成就する積極的かつ自発的努力をもって本学科の教育目標に対して取り組むことのできる受験生を望みます。

●スポーツ健康科学部では、スポーツと健康、及びそれらを取り巻く社会環境に関する知見や諸理論、技能を総合的・体系的に修得し、スポーツ活動、国や地方自治体、教育機関、スポーツ関連産業及びヘルスケア産業等の現場で、専門的な立場から「健康の増進」やスポーツの「パフォーマンス向上」及び「社会的発展」に寄与・貢献できる多様な人材の養成を目指しています。そのために、スポーツ健康科学部では、次のような学生を求めています。

スポーツ健康科学部の求める学生像

知識・技能

スポーツ健康科学部では、スポーツ健康科学に関する専門的知識・技能を修得するために必要な基礎知識や外国語の読解・表現能力等を有する学生を求めています。自然科学と人文社会科学にまたがる文理融合型のスポーツ健康科学を学ぶために幅広い基礎学力が必要となります。

思考力・判断力・表現力

スポーツ健康科学部では、高等学校までに培った確かな基礎学力に加え、それに基づく論理的思考力やスポーツと健康に対して幅広い関心を有し、既成の事実や価値観に捉われることなく、自ら課題を見出し、探究し、的確に表現できる学生を求めています。

主体性・多様性・協働性

スポーツ健康科学部では、様々な立場にある人々の意見を取り入れ、相互理解を深めようとする協調性や高いコミュニケーション能力を有する学生を求めています。「スポーツを通じた健康づくり」、「トレーニング科学に基づいたスポーツパフォーマンスの向上」、「スポーツを取り巻く社会環境の整備・充実」などスポーツ健康科学に関わる課題に対して主体的かつ積極的に取り組む学生を求めています。